

# 達成指標の進捗状況(総括表)

施策展開の方向		指標数	完了(☆)	達成見込(○)	遅延(△)	達成割合 ☆+○/ 指標数
I	わかる授業を推進し、自ら学ぶ力を身に付けさせる	17	7	1	9	47.1%
II	社会性を備えた豊かな心をはぐくむ	18	6	2	10	44.4%
III	体力を高め、健康な体をはぐくむ	6	2	0	4	33.3%
IV	家庭の教育力を高め、地域の教育力を生かす	9	3	1	5	44.4%
V	子どもの学びを支える教育環境を整える	10	6	2	2	80.0%
VI	意欲と指導力のある教職員を確保・育成するとともに、教職員が職務に専念できる体制を整備する	16	7	4	5	68.8%
VII	多様な教育的支援を充実させるための教育環境整備を一層進める	12	7	0	5	58.3%
VIII	学校・家庭・地域・行政が一体となって、子どもの成長をサポートする	2	2	0	0	100.0%
計		90	40	10	40	55.6%

※1 「達成見込」とは、目標値の6/7を超えている指標

※2 「遅延」とは、目標値の6/7に満たない指標

## I わかる授業を推進し、自ら学ぶ力を身に付けさせる

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当担当
(1) 学ぶ意欲と確かな学力をはぐくむ教育の推進	1	学習指導要領に基づく「千葉市版年間指導計画」の作成	移行期の指導計画作成	指導計画の改訂	作成完了	☆	指導課
	2	「学校の勉強が好きだ」と肯定的に回答する小学5年生の割合	69%	77%	80%	△	指導課
	3	「 ” ” 中学2年生の割合	38%	53%	65%	△	指導課
	4	小学生一人あたり2週間の平均読書冊数	10冊	12冊	15冊	△	指導課
	5	中学生一人あたり ” ”	4冊	5冊	8冊	△	指導課
	6	一週間にどのくらい読書をするかに対して「読まない」と回答する小学5年生の割合	17.5%	18%	10%	△	指導課
	7	「 ” ” 中学2年生の割合	16.3%	15%	10%	△	指導課
	8	「理科の勉強が好き」と肯定的に回答する小学5年生の割合	86.6%	90%	90%	☆	指導課
	9	「 ” ” 中学2年生の割合	64%	69%	70%	○	指導課
	10	「算数の勉強が好き」と肯定的に回答する小学5年生の割合	71%	68%	78%	△	指導課
	11	「数学の勉強が好き」と肯定的に回答する中学2年生の割合	53%	63%	60%	☆	指導課
	12	科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合	88.3%	97%	100%	△	生涯学習振興課
(2) 学びを深め、広げる教育の推進	13	「絵をかく会」「総合展」への参加校	全参加	全参加	継続	☆	指導課
	14	情報教育支援員の配置数	—	3人	3人	☆	教育センター
	15	各学校の学校CIO育成率	—	100%	100%	☆	教育センター
	16	学習コンテンツを利用する学校の割合	35%	100%	100%	☆	教育センター
	17	千葉市独自の情報モラル教育カリキュラムを実践した学校の割合	—	—	—	—	教育センター
	(再掲)	科学館を授業の一環で利用する市内小学校の割合	(12の再掲)				
	(再掲)	団体貸出用資料の貸出冊数(学校専用貸出及び団体用貸出の計)	(33の再掲)				

## Ⅱ 社会性を備えた豊かな心をはぐくむ

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当部署
(3) 命を大切にする心や思いやりの心をはぐくむ教育の推進	18	「係活動等責任を持って行っている」と回答する小学5年生の割合	85%	91%	88%	☆	指導課
	19	「係活動等責任を持って行っている」と回答する中学2年生の割合	83%	93%	90%	☆	指導課
	20	職場体験学習を3日以上実施する中学校の割合	75%	80%	95%	△	指導課
	21	職場体験学習を実施する中学校の割合【H23年度新規】	100% (H23)	100%	100%	☆	指導課
	22	人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答する生徒の割合【H24年度新規】	小94.4% 中92.9% (H24)	小92.7% 中93.4%	95%	△	指導課
	(再掲)	千葉県独自の情報モラル教育カリキュラムを実践した学校の割合	(17の再掲)				
	23	環境の保全、生命の尊び、自然の大切さ等について、学校独自の内容で、学習を実施している学校数【H23年度新規】	100% (H23)	100%	100%	☆	指導課
	24	全児童生徒数に対する不登校小学校児童数の割合	0.22%	0.46%	0.20%	△	指導課
	25	〃 不登校中学校生徒数の割合	2.73%	2.38%	2.50%	☆	指導課
26	教育センターでのグループカウンセリング活動に参加した児童生徒のうち、学校復帰に向けた改善が図られ、教育相談指導教室に入級できた児童生徒の割合	32%	51%	50%	☆	教育センター	
(4) 夢や希望をはぐくむ教育の推進	(再掲)	職場体験学習を3日以上実施する中学校の割合	(20の再掲)				
	27	高等学校卒業時の進路決定状況	76%	80%	83%	△	企画課
	28	埋蔵文化財調査センターの出前授業を利用する児童・生徒数(延べ数)	2,040人	6,111人	7,400人	△	文化財課
	29	「英語の勉強が好き」と肯定的に回答する中学2年生の割合	61%	68%	70%	△	指導課
	30	「英語活動が楽しい」と肯定的に回答する児童の割合(小学5年生)	81%	92%	98%	△	指導課
	31	市立稲毛高等学校・附属中学校における高校2年時の実用英語技能検定(英検)2級の合格率【H23年度新規】	56% (H23)	59.2%	100%	△	市立稲毛高
	32	海外の学校との交流活動を実施している学校数	17校	28校	30校	○	指導課
(5) 豊かな情操をはぐくむ教育の推進	(再掲)	小学生一人あたり2週間の平均読書冊数	(4の再掲)				
	(再掲)	中学生一人あたり 〃	(5の再掲)				
	(再掲)	一週間にどのくらい読書をするかに対して「読まない」と回答する小学5年生の割合	(6の再掲)				
	(再掲)	〃 中学2年生の割合	(7の再掲)				
	33	団体貸出用資料の貸出冊数【学校専用貸出及び団体用貸出の計】	16,000冊	23,674冊	24,000冊	○	中央図書館
	34	子ども読書まつりの参加人数	3,800人	9,372人	11,000人	△	中央図書館
	35	オーケストラコンサート参加人数	4,231人	4,750人	4,900人	△	指導課

## Ⅲ 体力を高め、健康な体をはぐくむ

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当部署
(6) 体力向上の推進	36	県運動能力証の合格率(小学生)	24.0%	26.9%	27.5%	△	保健体育課
	37	〃 (中学生)	23.2%	26.3%	27.0%	△	保健体育課
	38	新体カテストにおいて、各学年・種目で全国平均を上回る割合	95.8%	94.4%	100%	△	保健体育課
	39	行政区に対する総合型地域スポーツクラブの設立数の割合	67%	100%	100%	☆	
(7) 健やかな体の育成	40	12歳(中学1年生)のDMF指数(永久歯の一人あたりの平均虫歯指数)	1.36	0.74 全国1.00	1.00	☆	保健体育課
	41	朝食を必ず食べる児童生徒の割合	88.0%	90.2%	92.0%	△	保健体育課

#### Ⅳ 家庭の教育力を高め、地域の教育力を生かす

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	最終目標(H27)	進捗区分	担当部署
(8) 家庭の役割と機能を再確認するための方策推進	(再掲)	朝食を必ず食べる児童生徒の割合	(41の再掲)				
	42	子育てサロンが行う子育て相談への参加者数(延べ数)	2,298人	2,088人	3,200人	△	生涯学習振興課
(9) 地域の教育力を活用した家庭・学校への支援の充実	43	放課後子ども教室の年間延参加児童数【H22年度新規】	107,795人(H23)	92,358人	174,000人	△	生涯学習振興課
	44	地域の大人に挨拶をしたり、話すようになったりした参加児童の割合【H22年度新規】	59.3%(H23)	62.8%	60%	☆	生涯学習振興課
	45	異なる学年の児童と遊ぶようになった参加児童の割合【H22年度新規】	40.2%(H23)	44.6%	45%	○	生涯学習振興課
	46	公民館の小・中学生の学習者数(延べ数)	41,854人	28,899人	48,000人	△	生涯学習振興課
	47	学校・家庭・地域連携によるまちづくり推進事業への参加者数(延べ数)	61,733人	92,679人	100,000人	△	指導課
	48	学校セーフティウォッチャーの登録者数	16,000人	26,855人	25,200人	☆	学事課
	49	こども110番のいえ設置数	10,080	10,322	12,000	△	健全育成課
(10) ルールやマナー意識を高くくむ交流・連携活動の推進	50	「青少年の日」つながりウィーク地域行事を実施する中学校区数	40校区	55校区	54校区	☆	健全育成課

#### Ⅴ 子どもの学びを支える教育環境を整える

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当部署
(11) 学校施設等の整備・充実	51	学校施設の耐震化の割合(耐震化率)	60%	99%	100%	○	学校施設課
	52	普通教室2台、特別教室6台の配備に向けたLAN用コンピュータの整備状況	11%	52%	100%	△	教育センター
	53	不審者侵入に対する防犯訓練を実施する学校	全校実施	全校実施	継続	☆	学事課
	54	地上デジタル放送への対応割合(上段:テレビ配置、下段:アンテナ工事)	—	100%	100%	☆	
(12) 教育環境の改善と特色ある学校づくりの推進	55	学校適正規模校の割合(上段:小学校、下段:中学校)【H23年度新規】	56% 50%(H23)	63% 57%	63% 55%	☆	企画課
	56	特色ある学校づくりを展開する学校	全校実施	全校実施	継続	☆	指導課
(13) 学びの連続性を重視した教育の推進	(再掲)	市立稲毛高等学校・附属中学校における高校2年時の実用英語技能検定(英検)2級の合格率	(31の再掲)				
	57	高等学校が連携教育を行う大学数	6	9	10	○	市立千葉
	58	市立千葉高校における、単位制で選択科目が充実しており、授業や補習など教科指導が熱心に行われていると回答した生徒の割合【H23年度新規】	80%(H23)	90%	85%	☆	市立千葉
	59	市立稲毛高校における、少人数学習やネイティブの授業等、コミュニケーション能力を高め、英語力の向上を図る授業を受けたり、様々な国際交流の体験をすることができた生徒の割合【H23年度新規】	79%(H23)	83%	85%	△	市立稲毛
	60	預かり保育を実施する幼稚園の割合	85.9%	94.6%	92.5%	☆	保育支援課

Ⅵ 意欲と指導力のある教職員を確保・育成するとともに、教職員が職務に専念できる体制を整備する

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当部署
(14) 信頼される教職員の確保	61	教員採用選考において、インターンシップ研修生が本市を受験する率	77%	92%	95%	△	教職員課
	62	免許外教科担任の許可申請件数	50件	47件	53件	☆	教職員課
(15) 教職員の資質・指導力の向上	63	基本研修受講者の満足度	80%	96%	90%	☆	教育センター
	64	全教職員に対する専門研修受講者の割合	94%	100%	100%	☆	教育センター
	65	現場研修員、長期研修生、海外派遣研修の研究・研修成果の発表	全研修員による実施	全研修員による実施	継続	☆	指導課
	66	研究指定校の報告会参加人数	1,264人	695人	1,700人	△	指導課
	67	教職員教育研究発表会の応募教科・領域等の割合	54%	79%	80%	○	教育センター
	68	出前講座等により研究成果を校内研究で取り上げる学校の割合	16%	41%	42%	○	教育センター
	69	教育研究奨励賞受賞者累計数	994人	1,144人	1,169人	○	指導課
(16) 教職員への支援体制の充実	70	学校管理訪問の年間実施学校数の割合	全校の3分の1実施	全校の3分の1実施	継続	☆	教職員課
	71	NPO人材の活用小学校数	—	79校	90校	○	指導課
	72	〃 活用中学校数	—	23校	30校	△	指導課
	73	教員の校務用コンピュータ整備率	17.6%	87.4%	100%	△	教育センター
	74	教員の勤務負担への教育委員会の対応(勤務による負担が減少したと感じる教員割合)【H23年度新規】	10.4%(H24)	16.9%	50%	△	教職員課
75	学校問題解決支援体制の整備	—	整備	整備	☆		
(17) 教職員の人事管理の適正化	76	全市立学校長を対象とした目標申告に関する面接の実施	—	実施	継続	☆	教職員課
	(再掲)	教育研究奨励賞受賞者累計数	(69の再掲)				

Ⅶ 多様な教育的支援を充実させるための教育環境整備を一層進める

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当部署
(18) 特別支援教育の推進	77	指導員配置により、学習の取り組み状況や生活面が改善した児童生徒の割合	70%	79%	85%	△	養護教育センター
	78	学校訪問相談員が訪問した学校数【H22年度新規】	70校(H22)	82校	依頼を受けた全学校に訪問	☆	養護教育センター
	79	教育相談を受けるまでの時間数【H23年度新規】	20.5日(H23)	23.1日	14日	△	養護教育センター
	80	特別支援教育の研修講座の内容に対する受講者の満足度	97%	97%	97%	☆	養護教育センター
	81	長柄ハッピーキャンプに参加した後、学校や家庭でよい変容がみられる児童生徒の割合	50%	71%	80%	△	養護教育センター
	82	高等特別支援学校の設置	—	開校 作業種拡大	施設・教育内容の充実・整備	☆	指導課
(19) 不登校児童生徒への支援の充実	83	不登校児童のうち登校できるようになった小学生の割合	24.1%	43.1%	30%	☆	指導課
	84	不登校生徒のうち登校できるようになった中学生の割合	29.2%	35.9%	35%	☆	指導課
	85	適応指導教室での活動により学校復帰できた児童生徒の割合	62%	68%	75%	△	教育センター
	(再掲)	教育センターでのグループカウンセリング活動に参加した児童生徒のうち、学校復帰に向けた改善が図られ、教育相談指導教室に入級できた児童生徒の割合	(26の再掲)				
(20) 国際化への対応	86	日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒で指導を受けている児童生徒の割合	98%	97%	同水準を維持	☆	指導課
(21) 教育の機会均等を図るための支援の充実	(再掲)	預かり保育を実施する幼稚園の割合	(60の再掲)				
	87	入学説明会等において就学援助制度に関する保護者への説明を実施する学校	全校で実施	全校で実施	継続	☆	学事課
	88	不登校児童生徒がいる学校で「IT等を活用した学習」を申請している割合	—	37%	50%	△	教育センター

Ⅷ 学校・家庭・地域・行政が一体となって、子どもの成長をサポートする

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H26実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当部署
(22) 学校・家庭・地域・行政の連携による取り組みの推進	89	学校関係者評価を実施している学校の割合	94%	100%	100%	☆	学事課
	90	学校ホームページの定期的更新を実施している学校の割合	95.6%	100%	100%	☆	教育センター
	(再掲)	NPO人材の活用小学校数	(71の再掲)				
	(再掲)	〃 活用中学校数	(72の再掲)				